

二枚貝養殖漁場環境調査

松本 日向乃・牟田 圭司

現在、佐賀県玄海地区ではマガキ、イワガキ、アコヤガイ、ヒオウギガイの二枚貝養殖が行われている。近年、玄海地区では豪雨による低塩分や夏季の高水温、魚類による食害などによって養殖二枚貝の斃死が発生している。また、秋以降の水温低下の遅れによって、身入りが遅れるなどの問題も見られている。そのため、漁業者の適切な養殖管理に役立てるために、養殖漁場の海況と二枚貝生育状況の調査を行い、それらの結果を二枚貝養殖情報として漁業者に配信した。

1 調査地点および調査日

図1に示す地点の中から毎月1回程度の頻度で2～3漁場を選定し、表1の調査日に二枚貝養殖調査を行った。

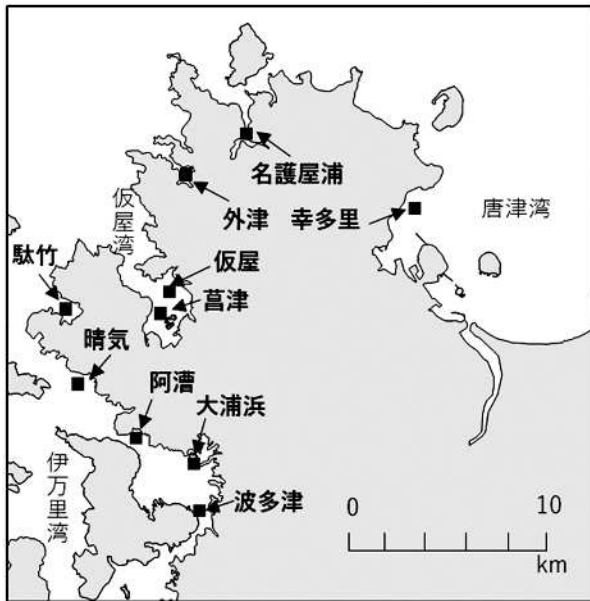


図1 二枚貝養殖漁場調査の調査地点

表1 調査の実施日と実施地区

調査日	調査地点		
4月23日	外津	晴気	阿漕
5月31日	幸多里	葛津	駄竹
6月20日	名護屋浦	仮屋	大浦浜
7月31日	外津	阿漕	大浦浜
9月5日	幸多里	葛津	駄竹
10月10日	名護屋浦	大浦浜	波多津
10月28日	外津	駄竹	晴気
12月6日	幸多里	仮屋	阿漕
12月26日	葛津	波多津	
1月29日	名護屋浦	外津	大浦浜
2月25日	幸多里	仮屋	駄竹
3月28日	葛津	晴気	波多津

2 調査項目

多項目水質計（JFEアドバンテック社 AAQ）を用いて水温、塩分、溶存酸素量（DO）、Chl-aの鉛直観測を行った。全珪藻については、リゴーB式採水器を用いて水深2m層を採水し、0.5mlを検鏡した。また、養殖されている二枚貝の生育状況、マガキについては身入り状況の調査を行った。

3 二枚貝養殖情報

調査毎に「二枚貝養殖情報」を発行し、関係漁協等にFAX送信するとともに、当センターホームページ上での公開、また当センター公式LINEでの配信を行った（資料1）。

令和6年度 二枚貝養殖情報 (第8報)

佐賀県玄海水産振興センター
普及加工担当 松本、幸田
☎0955-74-3021

令和6年12月6日に幸多里、仮屋、阿漕で二枚貝養殖調査を行いました。

【海況】

水深 2m	幸多里	仮屋	阿漕
水温 (°C)	16.5	17.0	16.4
塩分	33.4	33.2	33.2
珪藻類 (個体/ml)	320	4,090	360

- ・各地点の水温の詳細図は次ページをご覧ください。
- ・センター前（唐房第2魚港）の表層では、12月6日の水温は16.0°Cで平年（14.7°C）よりかなり高めでした。

【養殖概況】

調査した二枚貝種	マガキ
各地区の平均へい死割合	2～7割
身入り割合 (%) ※1	6～29%
身入り割合を測定した個体重量	21～55 g
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の調査地点では、種苗導入時期や種苗産地によって、へい死の程度が異なることが確認されました。 ・種苗を購入する際は、種苗導入時期や種苗産地の分散を検討してください。

※1 身入り割合 (%) = 軟体部重量 (g) / 殻付き重量 (g) × 100

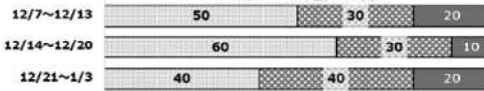
【気象】

- ・唐津における11月下旬の平均気温は11.4°Cで、平年（11.9°C）より低めでした※2。
- ・気象庁によると、向こう1か月、九州北部地方は寒気の影響を受けやすいため気温は低くなる見込みです。

※2 気象庁 過去の気象データ「毎ごとの値」

● 気温1ヶ月予報（九州北部地方（山口県含む））※3

□ 低い ■ 平年並み ▨ 高い



※3 気象庁 向こう1か月の天候の見通し（12月5日発表）

【次回調査】

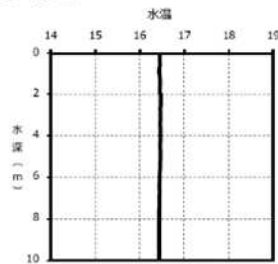
- ・今回の調査は、12月下旬に、名護屋浦、高津、波多津で行う予定です。

令和6年度 二枚貝養殖情報 (第8報)

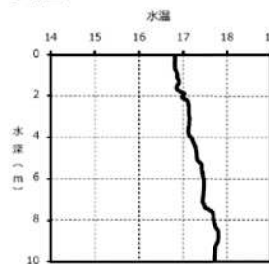
佐賀県玄海水産振興センター
普及加工担当 松本、幸田
☎0955-74-3021

【12月6日 水温の鉛直分布図】

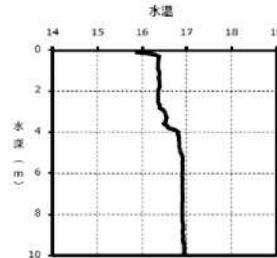
① 幸多里



② 仮屋



③ 阿漕



★現在の水温・塩分等は自動観測データをご利用ください

(自動観測システム設置場所：幸多里、名護屋、仮屋、阿漕、波多津)

URL : <http://telemeter-area.jp/saga/saga/saga.htm>

